

空港会 工事安全特別講習会が開催されました

HANEDA➔

【実施概要】

- 日時 : 平成30年2月15日(木) 15:00~17:00
場所 : 東京国際空港国際線ターミナルビル多目的ホール
参加者 : 事務所発注の建設工事及び調査業務の受注者、本局職員、事務所職員(合計95名)

平成30年2月15日(木)、東京国際空港安全衛生推進協議会(空港会)と東京空港整備事務所の共催で工事安全特別講習会が東京国際空港国際線ターミナルビル多目的ホールにおいて開催されました。開会にあたり主催者側の空港会井上会長、東京空港整備事務所衛藤所長からあいさつがあり、来賓として港湾空港部から福川事業計画官に出席いただき、講習会参加者への激励のごあいさつをいただきました。

講習会は、安全と人づくりサポート代表古澤登氏をお招きしてご講話をいただきました。古澤講師は、長年にわたる現場経験に基づく実践論をもとに講演活動や現場指導を通じて元気な人づくり、職場づくりを実践しておられます。

トヨタ自動車(株)安全衛生推進対策部長時代の経験を交えながら、90分間ノンストップで精力的な講義をしていただきました。対策はハード(設備)とソフト(人)のバランス、現場は「変化点」の連続、「兆候」を見逃さない活動、人づくりなくして安全なし、などのハッとさせられるキーワードが次々と展開され、大変興味深い内容でした。安全パトロールは指摘合戦になりがちですが、よいところを認める(褒める)ことも大事でそれが現場担当者を育てることにつながるという指摘には会場の参加者も共感し、うなづく方も多くいました。



古澤登 講師



講習会の様子



講習会の様子